

# 希望

チューリッヒ日本人学校便り

平成 27 年 11 月 16 日発行

第 28 号

発行人 校長 鈴木史良

## 現地の小中学校との交流

—— 異文化にふれ合い、グローバルな力をつける ——

11月6日(木)はウスターにある現地校、ピュント小学校の3年生を本校に迎え、本校の中学年児童3名と交流する機会をもちました。日本人学校の児童生徒は、海外で生活しているとはいえ、日本人学校のなかに一步入ると、そこには日本人の先生方がいて、日本の教科書を日本語で学んで……というふうに日本と変わらない環境が用意されています。だから、子どもたちが日本へ帰国しても困ることがないのです。また、日本人学校は子どもたちがいつ帰国しても日本の学校に適應できるような学力や生活習慣、行事等、日本の学校文化を身につけさせる指導及び学級・学校運営をしていくというのは、私たち派遣教員の責務です。

そういう中で、世界の多くの日本人学校が現地校との交流プログラムを組んでいます。日本の学校においてはなかなか経験できない学習プログラムです。現地校の子どもたちと交流し、お互いにコミュニケーションをとり合ったり、それぞれの文化を紹介し合ったりする経験は、義務教育時期の子どもたちにとって、ほんとうに貴重な体験と言えるのではないのでしょうか。本校では今学期、中学年以外も低・高学年(ピュント校)、中学部(クレメンアッカ校)と交流プログラムが組まれています。現地の子どもたちとふれ合う中で、改めて自分の中の日本人を子どもたちなりに発見してくれたらうれしく思います。ではここで、3、4年生が生き生きと交流した様子を担任の上村麻美教諭が作成した「学級だより」の中から転載してご紹介いたします。

11月6日にピュント校の3年生と交流しました。交流するクラスから「日本語を教えてください!」というリクエストを受けていたので、今回の交流は「日本語」をテーマにしました。まず、日本語といっても奥深いので、テーマを3つに絞ることにしました。そこで、子どもたちにスイスに来て、知ってよかった、役に立ったドイツ語ってなんやろ? と考えさせました。すると子どもたちからは、GRUEZI や DANKE、自己紹介、数字という意見が。なので、まず1つめのテーマは「自己紹介」、2つめのテーマは「数字」に決めました。そして3つめは「あいさつ」にしようかな……と考えたのですが、やはり日本語とドイツ語の最大の違い、『文字』にすることにしました。

案の定、交流当日、リンゴの発音練習した後、



『りんご』、『リンゴ』とひらがな&カタカナのカードを見せ、そのつぎに『林檎』という漢字のカードを見せると、ピュント校の子どもたちから「なんでいきなりむずかしくなるん!」「なんで3つの音で発音するのに2文字なん!」などという予想通りのびっくり反応が……。

なので、「漢字は中国から来ているから……こんなことになるんやで。」という小学校3年生の国語で学んだ内容を説明しました。すると、「3つの文字をあやつるなんて、すごーい!」というピュント校の子どもたちのきらきらした表情に、3, 4年生もなんだかとっても恥ずかしそうな、でもうれしい気持ちでいっぱい表情になっていました。  
(後略)

#### <がんばったこと>

- ピュント校交流のじゅんぴでがんばったことは、しゅう字とセリフをみんなで合わせることです。しゅう字はみんなで「ピュント校」と書くのは、とてもむずかしくて、たいへんでした。でも、みんながんばってきれいに書けました。セリフを合わせるのは、とてもがんばりました。みんな書いているセリフがちがったので、はじめのころは合わせるのにくろうしましたが、今日はみんなで合わせられてよかったです。
- がんばったことは、ドイツ語でセリフをおぼえることです。さいしょは、セリフを書いてある紙を見ないと言えなかったけど、練習をたくさんしたので、上手に言えるようになりました。あと交流のじゅんぴをするのもがんばりました。あと、ひらがなをおしえるのも、すごくがんばりました。
- しゅう字でしたがきをしたときに、すうじはじょうずにかけたけど、「字」というじがしたがきからはなれてしまった。セリフをおぼえるのがたいへんで、本番もセリフがとびそうになった。

#### <たのしかったこと>

- 自こしょうかいゲームで、いろいろな子と自こしょうかいしました。そのことがいちばん楽しかったです。なぜかという、いろいろな子と自こしょうかいができたからです。数字バスケットも楽しかったです。みんな日本語の数字はむずかしそうでしたが、すごく上手だったのでびっくりしました。たまに全部! といっていたのもおもしろかったです。
- 楽しかったことは、みんなで数字バスケットをやったことです。そしてピュントのみみんなも数字をすごく上手に言っていたの、ごいと思いました。またピュント校の子と交流したいです。
- すうじバスケットでドイツ語になったところもあったけど、すごく楽しくできた。一人の子がおにになりまくっておもしろかった。おにに二回くらいなったけど、すぐにおにからにげられてよかった。



パリのテロ事件で亡くなられた方々に深く哀悼の意を表すとともに、負傷された方々の一刻も早いご回復をお祈りいたします。